

高校コーディネーターによる高校と地域の連携・協働推進事業 支援業務に係る企画提案書作成要領

令和7年4月1日付け魅企第2号で公告をした高校コーディネーターによる高校と地域の連携・協働推進事業に係る支援業務（以下「業務」という。）に係る企画提案書（以下「提案書」という。）については、業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）に掲げることのほか、次のことに留意して作成すること。

記

1 企画

- (1) 仕様書6(1)から(8)の業務について提案し、提案書に盛り込むこと。特に、次に掲げる項目について、具体的な提案を行うこと。
 - ・高校コーディネーターに係るデータベースの作成
 - ・県内高校コーディネーターのネットワーク構築
 - ・高校コーディネーター養成研修の実施
 - ・重点推進校及び推進校への支援業務
- (2) その他、実施体制や情報セキュリティについて、提案書に盛り込むこと。

2 提案書の体裁等

- (1) 可能な限り、日本工業規格A4版（縦）・両面刷りとすること。カラー・白黒については問わない。
- (2) レイアウト・記載方法は自由であるが、全体で10ページ程度以内とすること。
- (3) 提案書は6部作成すること。このうち1部については、提案者の名称を記載し、そのほか5部については、提案者の名称を記載しないこと。

3 見積書

- (1) 見積書は任意の様式とし、積算根拠を添付すること。
- (2) 限度額は、4,074,565円（消費税及び地方消費税額を含む。）である。

4 その他

仕様書に示すもの以外で、政策企画の目的がより達成されるような企画がある場合は、提案書に記載すること。

また、他の自治体における同様業務の受託実績がある場合は、提案書に記載すること。